

特定非営利活動法人石巻復興支援ネットワーク

第10期（2020年度）事業計画書

I. 運営方針

第10期（2020年度）は、震災から10年に向かい、その先を見越した事業運営を団体としても求められる変化の1年である。

第10期は、昨年、組織基盤強化を受け、全スタッフで決めた「私らしく生きるが叶えられるまち」を目指し、「女性の活躍推進」「子育て支援」「復興支援活動」の3つの分野で活動を実施する。

「女性活躍推進」事業では、昨年度実施し好評だった、地域の女性を対象とした就職説明会やスキルアップセミナー、地域の女性による地元の企業や団体でのインターンシップ事業を継続し、女性の社会参画やエンパワーメントに寄与する。また、地域の女性たちが震災とその後の環境変化によるストレスを乗り越え、自ら回復する力を身に付けられるよう、各種研修や講師育成講座を実施する。昨年度養成したコーチング資格者の継続のフォローアップに加え、本年度は「レジリエンス」「メンタルヘルス」の資格者を養成し、講師や支援者として、地域の女性のエンパワーメントに携わる人材を養成する。

「子育て支援事業」では、やっぺす！ママこども食堂の開催、子育て相談会の開催を継続し、地域の子育て世代の支援を実施する。子育て世代の住みやすい地域づくりに貢献すると同時に、アンケート等で子育て世代の声を拾い上げ、地域の課題解決を追求していく。また、地域住民が子育てに関われる場を創出し、地域全体で子育てをする風土を醸成するため、石巻市から委託を受けささえあいセンターでの相談業務、講座開催等を実施する。

「復興支援活動」では、震災以降実施している、復興公営住宅でのコミュニティ形成支援事業では、被災者の孤独死の防止を目的に、住民参画型のサロンやイベントを開催するほか、被災者との交流やイベント実施を通じて、被災地・被災者の心の復興に貢献したいという個人やグループと、住民のニーズとをコーディネートし、住民とボランティアとの心の通い合いを築くとともに、震災の風化防止を目指してきた。本年度は、活動の継続と震災10年に向け、震災後からの10年の歩みをまとめ、全国的に起きている自然災害の各地へ横展開するため報告書を作成する。

引き続き実施する事業として、地元有志を中心とした運営委員会主催へと企画を引き継いだ「石巻に恋しちゃった」事業は、昨年同様「石恋まつり」を開催する運営委員を事務局としてサポートする。また、地域の雇用促進と創業支援として、チャレンジショップ応援事業、インキュベーションオフィス事業、無料職業紹介事業を継続して実施する。

震災から10年が経ち、復興予算の減少、支援の減少は避けられない。しかし、地域の課題がなくなるわけではなく、復興財源に頼らない持続可能な活動とするため、認定NPOの取得を目指し、新たな賛助会員制度を設けた。しかし、年度末から全国的に流行した新型コ

コロナウイルスの影響により、収益事業の柱である「復興コーディネート事業」の相次ぐキャンセルや、事業活動の中止や変更を余儀なくされた。4名のスタッフが活動から離れることになり、より少ないスタッフでの活動の効果の最大化、業務の効率化が求められている。本年度は「脱皮」をキーワードに、組織基盤の強化に継続して取り組み、「私らしく生きるが叶えられるまち」を目指し、スタッフ一丸となり尽力していく。

II. 事業計画

(別紙2)

III. 組織の運営に関する事項

1. 総会の開催 (2020年6月)

2019年度事業報告について

2. 理事会の開催 (2020年6月)

2020年度事業計画について、代表理事の互選についてなど

3. その他会議および研修について

管理会計会議 (事務局スタッフ、担当税理士) (月1回)

スタッフ全体ミーティング (スタッフ全員) (月1回)

事務局会議 (代表理事、副代表理事、事務局スタッフ) (月1回以上)

スタッフ全体会議 (年3回)

IV. 事務局体制 (組織基盤強化) について

(方針1): 震災から10年の経過と復興財源の減少を見越した、団体と活動の持続可能性を高めるため、経営の効率化を図る。

(目標)

1. 賛助会員募集、寄付者募集、収益事業の強化により、収入における寄付収入、委託料収入を含めた事業収益の割合を2021年度までに60%以上にする。

2. 賛助会員を2021年度までに300人以上集める。

3. 事務局業務の管理方法の変更等、効率化を図り、目標の達成にコミットする。

(方針2): スタッフのエンパワーメントを軸とした、活動の効果の最大化と業務の効率化を目指し、地域の女性活躍推進モデルとして定着させる。

(目標)

1. スキルアップのための外部研修等への参加推進。

2. 事業単位のミーティングにも必ず事務局スタッフも参加し、事業と人員配置の最適化、事業運営の効率化を図る。
3. スタッフ自身が目標をたて、実行、振り返りのプロセスを繰り返せるように支援する。

II. 事業計画

(別紙2)

	事業名	事業名2	事業内容	事業実施日時・期間	事業実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数
1	女性活躍推進	女性と社会をつなぎ多様性のある地域づくりを目指すインターンシップ・スクール事業	地域の女性の社会参画を支援し、女性の視点を活かした地域づくり、女性活躍を推進する地域づくりを目指し、スキルアップとインターンのコースに合わせたスクール事業を実施する。 ・託児付き講座(パソコン、自己分析、セルフケア、英会話教室など) ・地元企業または、NPO等でのインターンシップ。	2020年6月～2021年3月	石巻復興支援ネットワーク、石巻市内の企業、団体	4	・スキルアップ、就労を目指す、地域の女性
2	ママ子ども	コミュニティスペース事業	・ママを対象としたコミュニティスペースの運営 ・コミュニティスペースの貸出し ・ママこども食堂の開催 ・ママこども食堂ネットワーク会議の参加	通年(前期からの継続事業)	コミュニティスペースハタライ(石巻市)	3	・子育て中の母親、他養育者(とその子ども)
3	内職コーディネート	Amanecer	被災した女性が製作するアクセサリーブランドの運営、および製作の内職コーディネート。ECサイトと直販、イベントを通じた販売。	通年(前期からの継続事業)	石巻市内(販促地域は全国)	2	・石巻市及びその周辺の市町村在住の女性
		おうちしごと事業	手仕事(制作)を依頼したい企業と共同で、市内のママたちへ内職を提供している。	通年(前期からの継続事業)	石巻市	2	
4	コミュニティ形成支援	石巻圏域の復興住宅でのコミュニティ形成支援事業	石巻市圏域の復興住宅集会所等にて、住民参画型のサロンやイベントを開催する。また、被災地住民と協働して、イベントやワークショップを開催することを通じて、被災者との交流や被災地・被災者の復興に貢献したいという個人やグループと住民のニーズとをコーディネートし、住民とボランティアとの心の通い合いを築くとともに、震災の風化防止に繋げる。今年度は震災から10年のまとめを報告書として作成する。	通年(前期からの継続事業)	石巻市内の仮設住宅団地および復興公営住宅集会所	4	仮設住宅入居者 復興住宅入居者 および以前、仮設住宅に入居していた住民ら
5	石恋	石巻に恋しちゃった♡事業	・サンファン石恋まつりの開催 ・SNS等を利用して、講師を探している人と、講師とのマッチングを図る(通年)。	通年(前期からの継続事業)	石巻・東松島・女川	1	・達人、石巻市、東松島市、女川町にお住まいか 在学、通勤している方およびご出身の方
6	創業支援・雇用促進	チャレンジショップ応援事業 インキュベーションオフィス事業 無料職業紹介事業	石巻やその周辺地域で、起業や店舗を目指す人たちにチャレンジショップやシェアオフィスとしてスペースの一部を貸し出す。地域においてビジネスを始めたい人たちが同チャレンジショップ出展をきっかけに独立開業するよう支援し、地域に根付く商店等を増やすことで街の賑わい創出を図る。地域で求人する企業・団体と、就労を希望する人とをマッチングし、地域の雇用促進を図る。	通年(前期からの継続事業)	石巻市内	3	宮城県内にて事業を営む事業者や経営者 又、潜在している起業家 就労希望者
7	復興コーディネート事業	石巻復興コーディネート事業	被災地での支援活動を希望する個人、企業、NPOに対し視察、ボランティア、研修などのプログラムを企画し、提供する。	通年(前期からの継続事業)	石巻市及びその周辺地域	4	被災地での人材研修、ボランティア作業および視察を希望する個人、企業、NPOなど
8	グッズ販売	グッズ販売事業	・無事かえるシリーズの商品監修、販促 ・石田裕之さんの「やっべす♡石巻」(楽曲および楽譜CD)、くるりの「石巻復興節」CDの販促など	通年(前期からの継続事業)	全国各地	2	物品購入・販売を通して石巻に貢献したいと考えている人、防災グッズやCDの購入者。
9	ストレスを抱える女性の自己回復力向上のための人材育成事業	ストレスを抱える女性の自己回復力向上のための人材育成事業	石巻地域の女性たちが震災に起因する精神的な苦痛、生活環境、職場からくるストレスとうまく付き合ひ、自ら回復する力を付けることで、昨今増えている育児放棄や児童虐待などのリスクを低減し、女性の能力がさらに生かされる地域社会づくりにつなげることを目指し、コーチングの養成講座、レジリエンス、メンタルヘルスアドバイザーの入門講座を開催する。	通年(前期からの継続事業)	石巻復興支援ネットワーク	2	・石巻地域及び周辺地域に住む女性
10	石巻市子ども・子育て利用者支援等事業	石巻市子ども・子育て利用者支援等事業	石巻市ささえあいセンター内にて、0歳～18歳までの子ども及びその保護者の相談支援・情報提供、講座を行うとともに、関係機関との連絡調整を実施し、子育てに関する不安や悩みを持つ方の精神的負担の軽減を図る。	2020年7月～2023年6月	石巻市ささえあいセンター	10	市内に居住する18歳未満の子ども及びその保護者等(妊娠している方を含む)
11	管理部門および共通	管理部門および共通	・規定およびルールの策定 ・全体mtgの運営 ・理事会、総会の開催とその準備 ・監督官庁への報告 ・事業計画と事業報告の作成 ・総務・経理 ・人事(新スタッフの募集) ・給与体制の見直し。 ・メルマガ(やっべす通信)の発行(月1回) ・ブログやFB、Twitterでの情報発信 ・「やっべすの輪 活動報告会」 ・年次報告書(2016年度)の作成 ・各種取材、調査やアンケートへの対応 ・助成財団や支援者、行政や関係各所とのやりとり ・寄付対応 ・NPO連絡会議への幹事団体としての参加 ・ウェブサイトの修正	通年	事務所	3	